

会 議 録

会 議 名	第25期小金井市公民館企画実行委員の会議 第4回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成30年11月6日(火) 午前10時~12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	東委員、大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、横須賀委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	小磯主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 子ども体験講座について</p> <p>(2) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>(3) センターまつりについて</p> <p>2 協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 国際交流イベントについて</p> <p>(2) 成人学校「共働夢農園」の収穫祭について</p> <p>(3) 日程の確認について</p> <p>(4) 前回の協議事項について</p>		

会議結果(要旨記録)

司会：大島委員

1 報告事項

(1) 子ども体験講座「プロマジシャンが教える親子マジック教室」について

小磯分館長：10月21日(日)に実施した。定員20組に対し、応募は20組40人、受講は20組39人、男性21人、女性18人だった。昨年実施し、大変好評だったので、今年度も昨年度と同じ講師をお願いした。休日のひと時に、親子で手品を学び、手品を披露しあい、とても楽しそうだった。さらに、家族間のコミュニケーションも多く生まれ、密になっていた。子どもの頃に公民館の講座に親子で通った思い出を大人になって思い出し、公民館を利用してくれればと思った。参加者の感想としては、「とても楽しかったです。家でのクリスマスパーティーでできるように親子で練習したいと思います。」「子どもがトランプマジックを教わりたがっていたので嬉しいです。」などがあった。

東委員：この講座の担当なのでお手伝いしたが、子どもたちがとても楽しそうだったのが印象的だった。ただ、マジックの道具代の集金があったのだが、講座の開始時間直前に来場する人が集中したので少々混乱した。材料費や道具代の集金がある場合は、集合時間と講座の開始時間を少しずらした方がいいのではないか。

(2) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：音楽鑑賞のつどいの日程が決定した。3月30日(土)で、時間は未定。演目は「カルメン」で、出演者は、ソプラノ、メゾソプラノ、テノール、バリトンの歌手4名に伴奏者の予定。この講座は、職員も企画実行委員も全員が担当なので、ご協力をお願いしたい。

(3) 緑センターまつりについて

岡本主任：緑センターまつりの記念イベントについてだが、今年度は、緑中学の合唱部に依頼し大変好評だった。緑中の合唱部が出演することによって、今まで公民館に縁がなかった中学生やその保護者にセンターまつりに来ていただけたのはとてもよかった。来年度も積極的に地域と連携していきたいと考え、緑中学と小金井北高の合唱部に出演依頼をした。小金井北高からは出演してもいいという返事をいただいているが、緑中学からはまだ返事をいただいている。

2 協議事項

(1) 協議事項

特になし

3 その他

(1) 国際交流イベントについて

岡本主任：前回の会議で、バングラデシュの講座を、国の紹介1回、料理を3回で実施す

ると報告したところ、料理3回は多いのではないかというご意見をいただきました。バングラデシュ大使館に4回の講座にご協力いただくのは難しいので、講座の回数を2回に減らし、残りの2回は2番目の候補だったラオスで実施したいと考えている。今後、ラオス大使館に連絡し、交渉を進めていく予定。

(2) 成人学校「共働夢農園」収穫祭について

小磯分館長：11月15日に共働夢農園の収穫祭を開催する。会費1,000円を支払えば、企画実行委員も参加可能なので、ご興味のある方は是非ご参加いただきたい。

(3) 日程の確認について

小磯分館長：お配りした日程表をご覧になって、担当の講座はご協力願いたい。

3 その他

(4) 前回の協議事項について

岡本主任：前回の会議で、企画実行委員の仕事について質問が出たのでご説明する。公民館の主催事業は、職員が責任を持って実施する。講師との交渉、講座の司会、運営についても職員が責任を持って行う。企画実行委員は、市の一定のルールのなかで講座運営にご協力いただく。このことについては、企画実行委員のみなさまにはご理解いただきたい。

島田委員：僕はそのことについては聞いていないし、理解できない。

山本非常勤：以前、前分館長と島田委員との間で企画実行委員の仕事について議論になった際に、私から説明した。

島田委員：覚えていない。今日は、企画実行委員の仕事について、市民講座で実施する前川氏の講演について、問題点等をまとめてきたので読んでいただきたい。ここにも記載しているが、市民講座の時間の件で、2時間でやるようにと言われた。質疑応答の時間が長くなれば、時間がオーバーすることもあると思う。

岡本主任：そのことについては以前にもご説明したが、結果的に時間がオーバーしてしまうのは仕方がないことだが、あくまでも市の事業なので、延長ありきの時間設定はできない。

島田委員：10月16日の企画実行委員の新任研修会に参加した際に、企画実行委員の仕事について質問したのだが、ルールはない、職員と協力してやって欲しいという回答だった。私以外にも緑分館から参加された委員がいらっしゃって、同じ認識だと思うのだが、いかがだろうか。

東委員：私もその研修会に参加したが、島田さんの認識とは違って、公民館の事業は市の責任で行い、企画実行委員は、一定のルールのなかで協力するという先ほどの岡本さんの説明と同じ内容だったと思う。

岡本主任：東委員がおっしゃったとおりで、市民講座についても同様なので、市にらせていただきたい。

島田委員：私は司会をやりたい。

岡本主任：その点について、何度も説明しているが、市の意向をご理解いただけていないことを考慮すると、お任せするのは難しい。島田委員がずっとおっしゃっているように、ご自分のやりたいようにやりたいのであれば、市民がつくる自主講座で実施するか、自主グループ、もしくは個人で実施された方がいいと思う。

島田委員：企画実行委員の役割について、僕は今日初めて聞いたし、全く知らなかった。
大島委員：企画実行委員の仕事について、我々が初めて聞いた、全く知らなかったと言うのはおかしいと思う。わからないことがあれば聞くのが社会人としての常識なので、聞かなかったのに、聞いていない、知らなかったは通用しないと思う。
島田委員：市民講座については、僕は、講師の講演を何回も聞きに行ってるし、著書も読んでいます。この中では誰よりも講師のことに詳しいし、場をなごませる自信もあるので司会をやりたい。
横須賀委員：それならば、講師の紹介を島田さん、司会進行を岡本さんが行えばいいのではないかと。
一同同意
小磯分館長：公民館の講座は、市が責任を持って実施しますので、市の職員を中心に調整してください。

次回の会議 平成30年12月4日(火) 午前10時
公民館緑分館 生活室 司会：大野委員